vFORUM 2009

HC414

@niftyの基幹システムを支える二フクラ ~100万人規模の会員基盤を ハイブリッドクラウドで刷新~

五月女 雄一 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 クラウドインフラ本部 プリンシパルエンジニア

前島 一就 ニフティ株式会社 取締役(兼)執行役員(兼)CIO(兼)ITシステム統括部長



本日お話する内容 (アジェンダ)

- サービスプロバイダー側から見た業界動向
- エンタープライズ利用に求められる機能とは?
- 基幹システムクラウド化の実践(ニフティ様事例)
- 顧客が本当に必要だったもの

ポイント!

私が重要だと思っている所を吹き出しで表しています。

サービスプロバイダー側 から見た業界動向



紹介

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(略称:FJCT) 社 名 (FUJITSU CLOUD TECHNOLOGIES LIMITED) クラウド、データサイエンス、ソリューション 事業概要 ※富士通におけるテクノロジーカンパニー 〒104-0061 所在地 東京都中欧区銀座七丁目16番12号 G-7ビルディング 1986年2月4日 (2017年4月1日ニフティ (株) より社名変更) 立 1億円(富士通株式会社100%出資) 資本金 267名(2019年4月1日現在)※平均年齢36.7歳 社員数







1986	富士通および日商岩井(現:双日)の出資により株式会社エヌ·アイ·エフとして設立
1987	パソコン通信サービス「ニフティサーブ」を開始
1991	商号をニフティ株式会社に変更
1999	富士通のInfoWebをニフティサーブに統合し、「@nifty」を開始
2003	ブログサービス「ココログ」を開始

2006	東京証券取引所第2部上場	
2010	パブリッククラウド「ニフティクラウド(現ニフクラ)」を開始	
2016	上場廃止し、富士通の完全子会社化	
2017	ニフティ再編に伴い、クラウド事業会社として商 号を富士通クラウドテクノロジーズ株式会社に 変更	
2018	本社を新宿区北新宿から中央区銀座に移転	

2017年 ニフティ再編 概要



FUJITSU

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

NIFCLOUD =705

ニフティ株式会社(新設)



Fujitsu Cloud Technologies Limited

事業・サービス概要



o1.
IaaS/PaaS

- 多様な利用要件に耐えうる高品質なインフラソリューション
- 2019年3月末時点で7,000件超の案件で導入中

02. データサイエンス・IoT

- お客様データの「価値化」に必要な タスクについて方針設定から、 設計、構築、運用まで一元的にフォロー
- データサイエンスの「いろは」を1日で習得可能な講座

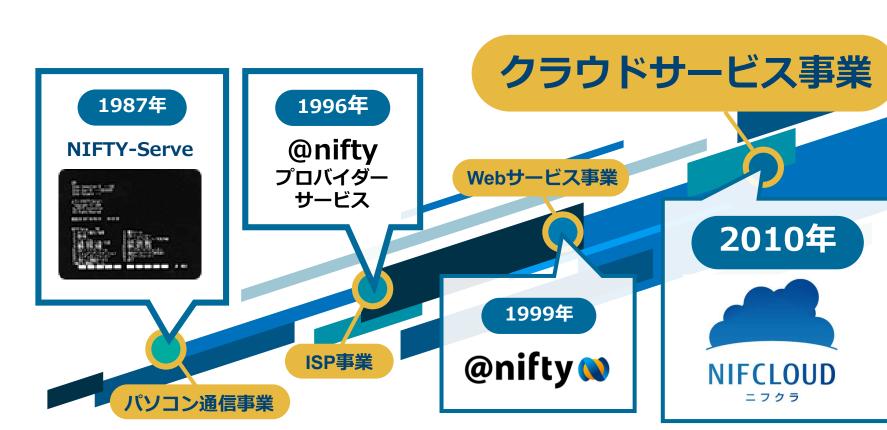
03. ソリューション

- mBaaS (mobile backend as a Service)
 スマートフォンアプリでよく利用される汎用的な機能をクラウドから提供するサービス(2019年3月末時点で60,000アプリ超)
- 中小企業の抱える様々なビジネス課題を解決するソリューションサービス

事業・サービス変遷



@niftyのサービス運用から誕生 社会インフラを支えるクラウドサービス





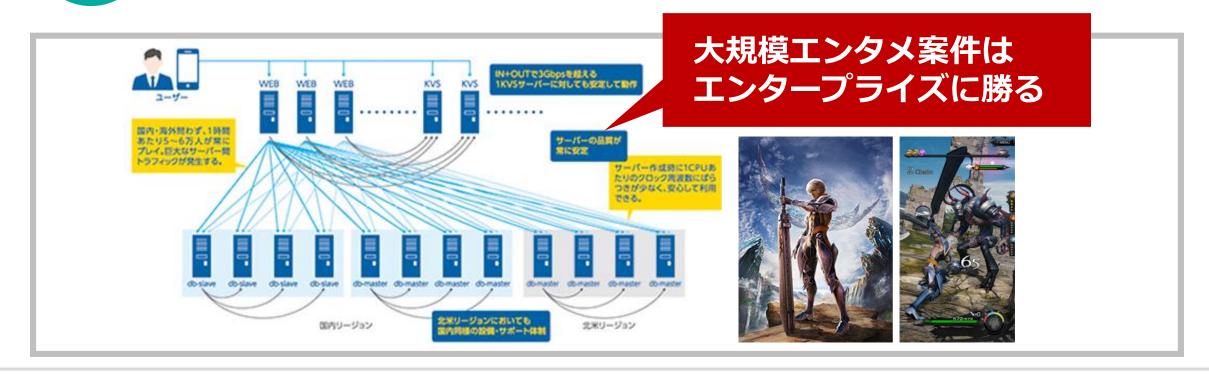
事例:世界的人気ゲームの標準基盤として



大規模オンラインゲームにてニフクラをご採用

選定理由

- 総合的な費用対効果の高さ。
- サービスの安定性と性能の高さ(特にストレージ性能)
- 品質保証制度(SLA)と安心のサポート体制



事例:ハイブリッドクラウド利用とBCP対応



製造ラインのリフト&シフトと東西DRによるBCP対策を両立

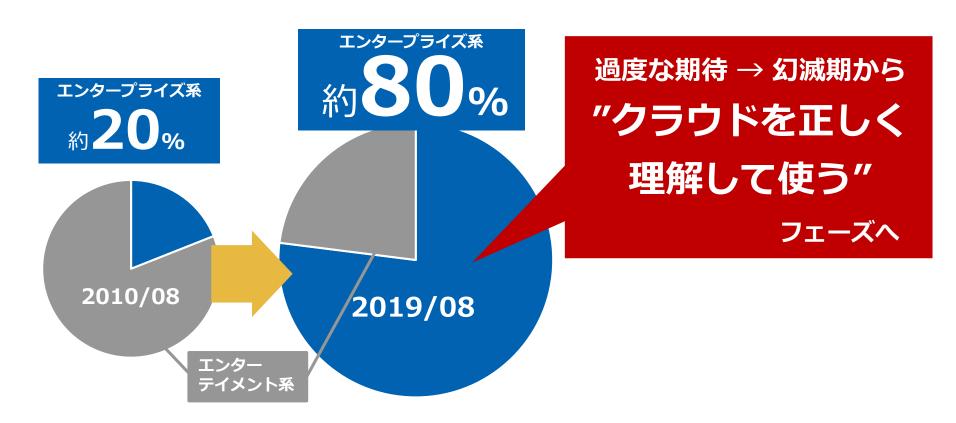
選定理由

- サービスの安定性と性能の高さ(SLA実績値の高さ)
- 分かりやすいコントールパネル
- L2接続も選択可能なネットワーク構成の柔軟性と移行性の高さ



| エンタープライズ案件が激増中





基幹システムでも「クラウド」利用する?
⇒ 本当です。クラウドは「利用」から「活用」へ

エンタープライズ利用に 求められる機能とは

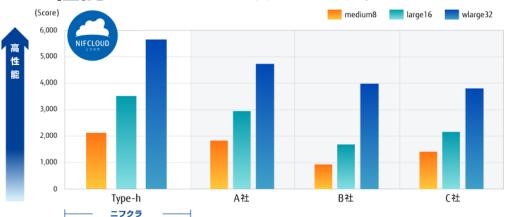


/ オンプレ感覚で比較可能な性能指標

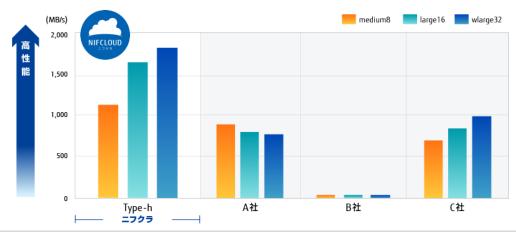


圧倒的なコストパフォーマンスを3円/時/サーバーからご提供

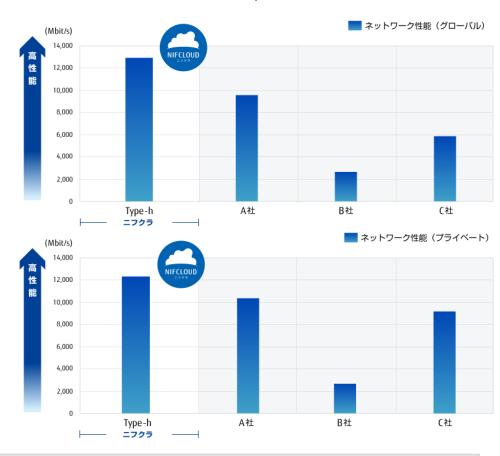
CPU性能 (UnixBench…CPU演算性能を計測)



ディスク性能 (dbench…ディスクI/O性能を計測)



ネットワーク性能 (iperf…ネットワークの帯域を測定)



※2019年5月末時点で各ベンチマーク測定ツールにて、二フクラおよび国内外クラウドサービスのベンチマークを当社にて取得した結果となります。他社クラウドサービスは、カタログ上のCPUコア数を基準にメモリが最も近いスペックのものと比較しています。

※当社にて性能を保障するものではございません。 引用元: https://pfs.nifcloud.com/feature/

安定稼働実績と裏付け



高負荷対策

原則無停止メンテナンス

負荷の平準化機能の標準実装

vMotion機能によって、多数ある物理サーバー、ストレージ間で負荷を分散し合うことで、システム全体の安定稼動に努めます。

広帯域ネットワーク

グローバル回線、プライベート回線共に、広帯域な共用ネットワークを提供することで、ネットワークの性能低下のリスクを低減します。

機器故障対策

構成コンポーネントの二重化

全てのコンポーネントを二重化されており、可用性を高めております。

項目	対策	
サーバ	VMware vSphere® High Availability	
ファイアウォール	VMware vSphere® High Availability	
エッジスイッチ	冗長構成	
ラック(PDU)	冗長構成	
ストレージ (ローカル&増設)	RAID6相当	
ロードバランサー	冗長構成	
グローバルスイッチ	冗長構成	

無停止メンテナンス

全ての機器が冗長化されているため、メンテナンス時にお客様のサーバーを停止することは基本ございません。

HA機能を標準実装

万一お客様サーバーを搭載した物理サーバーが故障した場合でも、 5分程度で他の物理サーバーへ切り替りが実施され、自動的に再起動されます。

/ 実用的なサービス稼働保証



サーバを置くだけ、単一ゾーンの単一サーバーからSLA99.99%補償

ニフクラの「HA」と各社「Auto Recovery」の違い

	ニフクラ	他社A	他社B
機能名	НА	Auto Recovery	Auto-recovery of Virtual Machines ※詳細動作仕様が非公開
設定・運用	不要 サーバー(仮想マシン)起動時に自動設定 フルオートメーションサービス	必要 監視機能に利用者自身が設定運用	不要 仮想マシン起動時に自動設定
再起動保証	有り サービスとしてHA稼働を含有	無し 3回起動をリトライして諦める 移行先ホストのリソース不足の場合は失敗する	無し サービスとして再起動は保証されない (動作仕様非公開)
想定復旧時間	5分以下(1分~3分程度)	10分~20分程度	10分~15分程度
対象	全てのサーバー(仮想マシン)が対象 ※Type-c/e/h全て対象	一部インスタンスが対象外 ※主に低価格帯インスタンスは対象外	全ての仮想マシンが対象
検知範囲	サーバー(仮想マシン)と物理インフラ(ホ スト、ネットワーク、ストレージ)全体	インスタンス(仮想マシン)から見える範囲 ※監視機能での設定範囲	仮想マシンと物理サーバーのステータス ※仮想マシンの過負荷時に誤作動して再起動 する
費用	不要 設定・運用費は全てサーバー費用に含まれる ※HAに必要なリソースもサーバー費用に含ま れる	必要 監視機能での設定・運用費用が必要 ※Auto Recoveryの費用自体は無償	不要 ※サーバー費用に含まれる

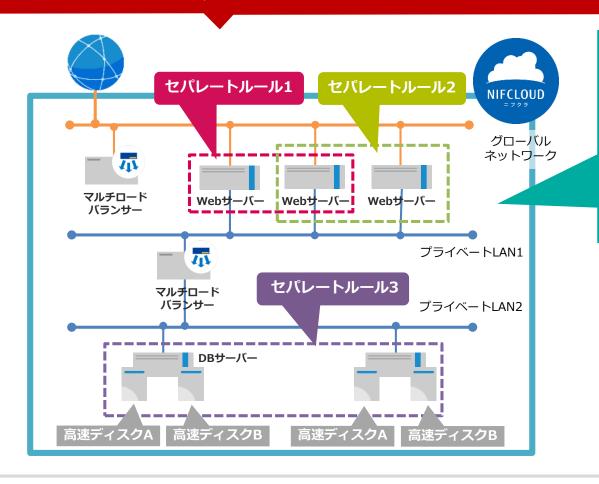
※2019年8月末時点で各社情報を当社にて取得した結果となります。※当社にて記載内容を保障するものではございません。

アプリ変更無く可用性を向上する手段



SLA99.99%以上を実現するための手段を複数ご用意

アプリ変更無く、インフラ機能で可用性を高める事が可能





可用性向上の為の 考え方を ドキュメントで ご提供。

ニフクラパブリック稼働率実績

3月 99.9838% 2018年 2019年 100% 5月 2019年 100% 6月 2019年 100% 7月 100% 2019年 2019年 100%

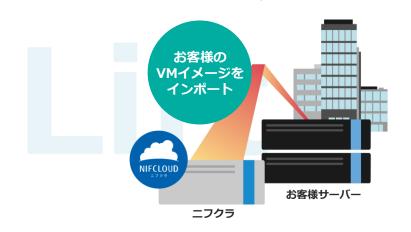
6ヶ月間平均稼働率 99.9973%

クラウド活用機能:VMインポート



VMware vSphere®環境のイメージを二フクラへ簡単インポート 基幹システムのリスクや課題をスピーディに解決

オンプレのVMware vSphere®から二フクラへ簡単インポート



VMインポート_(無償)

インターネット経由で、手軽なVMイメージ転送

BCP対策・老朽化のリスク対策



ディスク受取サービス(有償)

トラックで、大容量VMイメージ転送

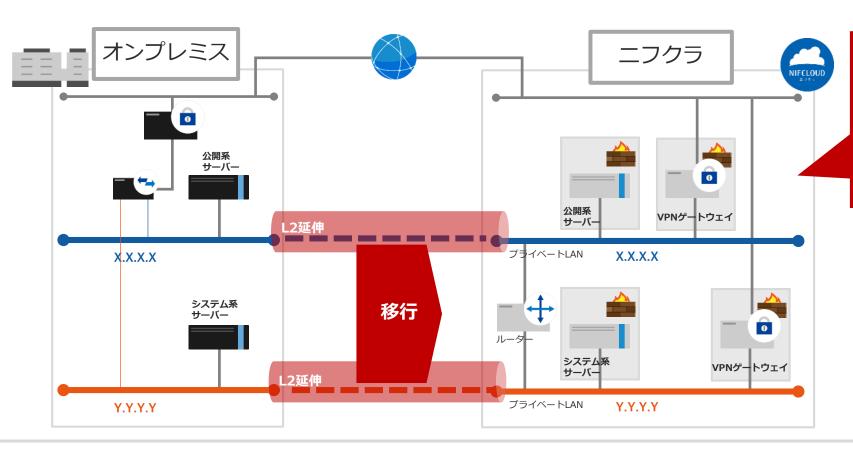
休日・夜間での受付・対応も可能

クラウド活用機能: L2延伸(IPアドレス引き継ぎ)



L2延伸により既存のネットワーク構成をクラウドで再現可能

オンプレミス環境とIPアドレス変更無く連携可能



ニフクラ独自 MACアドレス取得済 **オンプレ環境との** MACアドレス重複無し

ニフティ株式会社様 事例紹介



| 二フティ株式会社様 事例紹介



@niftyの基幹システムを 支えるニフクラ

~100万人規模の会員基盤をハイブリッドクラウドで刷新~



| 二フティ株式会社様 会社概要

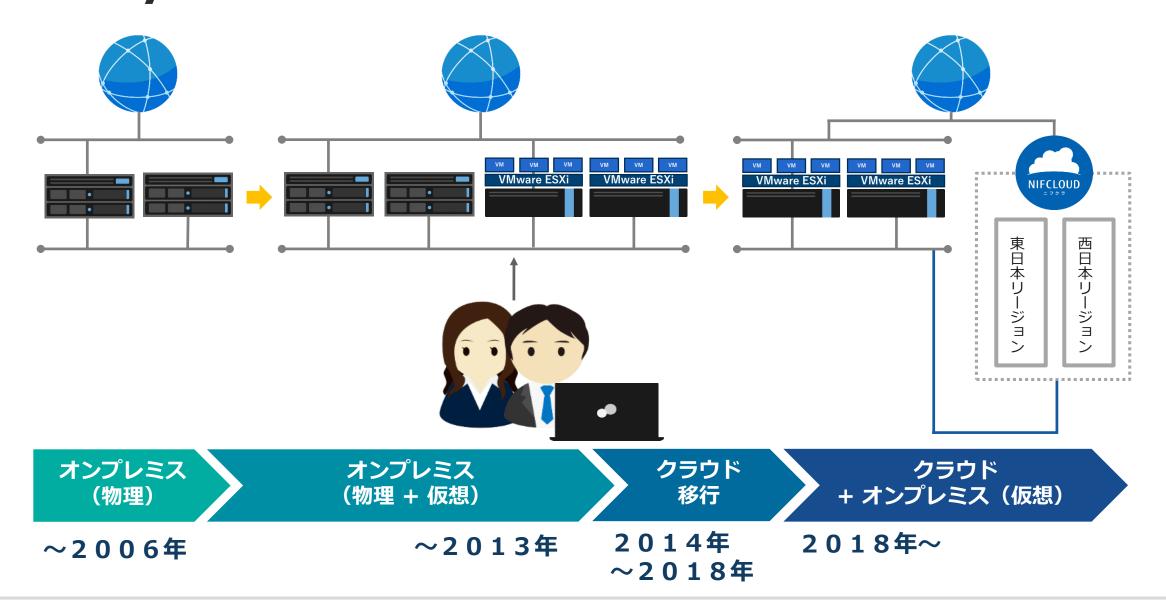




社 名	二フティ株式会社(NIFTY Corporation)	
事業概要	ネットワークサービス事業 / WEBサービス事業	
所在地	〒169-8333 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー	
設 立	2017年4月1日 ※富士通クラウドテクノロジーズ株式会社と分社	

@niftyシステム基盤の変遷

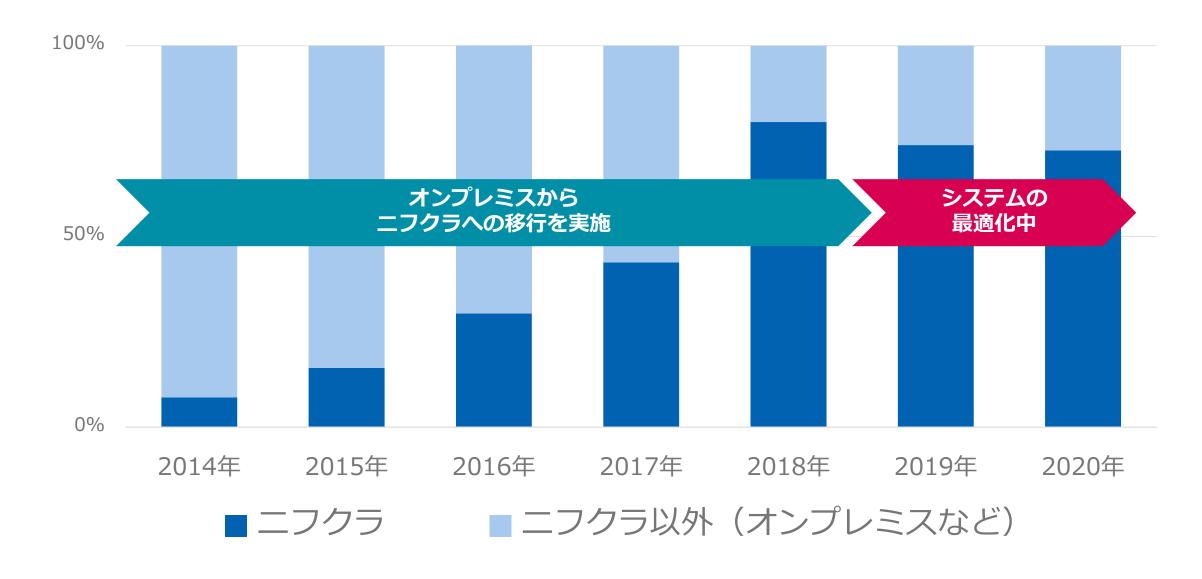




サーバー台数の推移(比率)





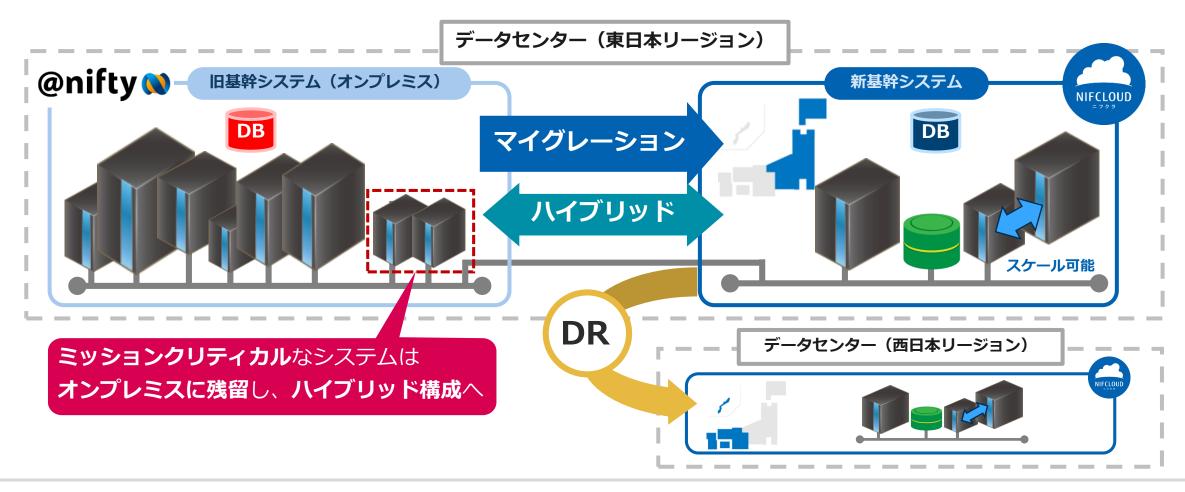


オンプレミスから二フクラへの移行





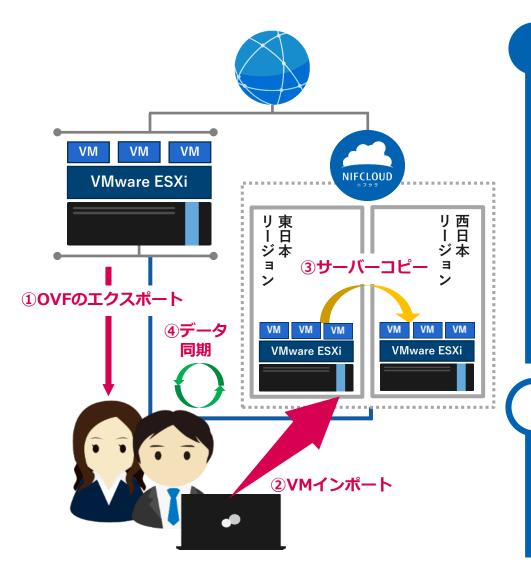
@niftyのサービス開始以来30年分におよぶ会員レコード1,000万件を含む 会員管理情報システムを、オンプレミスからニフクラへ移行



オンプレミスから二フクラへの移行







重要ポイント

お客様への影響を最小限に抑えるだけではなく、運用部隊への負荷も最小限に抑える

- ✓ オンプレミスより

 コストが安価であること
- ✓ オンプレミスと同等もしくは、それ以上に安定していること
- ✓ オンプレミスからVMをそのまま移行できること
- ✓ オンプレミスとデータ同期できること

苦労した点

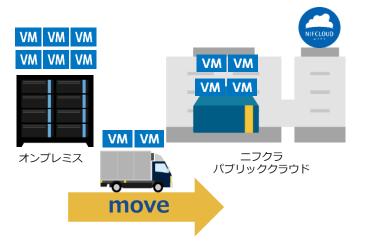
- **※ ユーザーデータ**の移行および、同期に**多くの時間**を割いた
- → VMインポートの容量制限や増設ディスク制限がなければ…

@niftyが二フクラを選択する理由



仮想マシンの移行性が高い

- <u>オンプレミスと同じ</u>VMware vSphere® を使用
- VMware vSphere® 同士なので 仮想マシンの二フクラへの移行が非常に 容易
- レイヤー 2 接続することで<u>仮想マシンの</u>中を一切変更することなく移行が可能



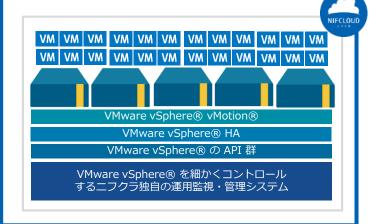
オンプレミスとの接続性が高い

- ニフクラとオンプレミスを 同じネットワークセグメントにすること が簡単に可能
- レイヤ2接続することでオンプレミスと シームレスにハイブリッドクラウド運用 が可能に
- 通信量が 10TB まで無料

構内接続も可能

プラットホームの 可用性・信頼性が高い

- SLA **99.99**%
- SLA は 仮想マシン 1台から適用
- VMware vSphere® の機能を フル活用 (HA, vMotion)
- ハード故障予兆検知の仕組みを独自 開発実装し、vSphere の機能を超え る信頼性を実現



/ @niftyが信頼する二フクラ



- ニフクラの ファーストユーザ にして ビッグユーザ のひとつ
- ISPの厳しい要求に応える エンタープライズ品質
- 強い 信頼関係

顧客が本当に必要だったもの

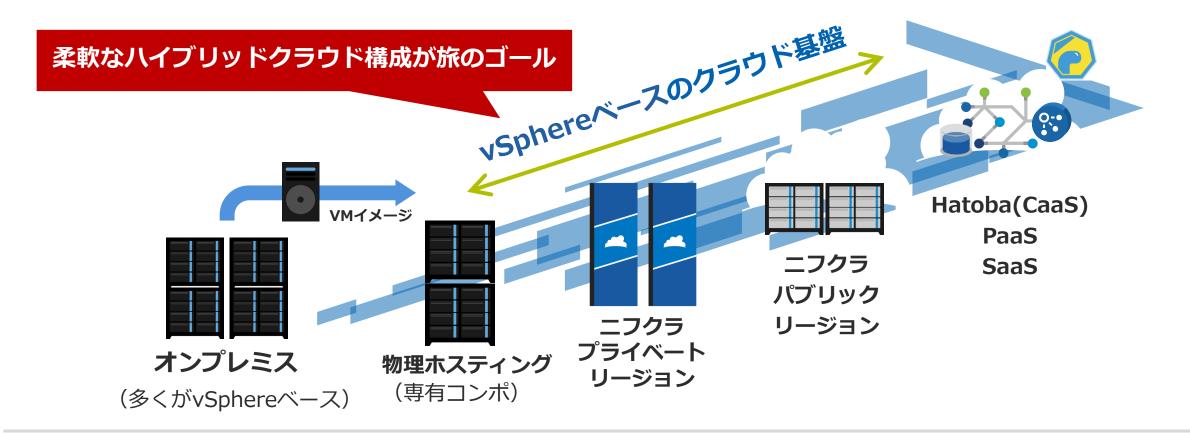






ニフクラなら No Boundary

物理ホスティングからコンテナ(Hatoba)まで、だれもが障壁なく進化できるクラウドサービス



クラウドへの障壁を越える





プライベートリージョン





お客様データセンター内へクラウドの利便性を提供





接続性

VMware vSphere ベースで統一された環境

VMware vSphere ベースの既存オンプレ環境からなら、低コストで移行が可能。 パブリックとの連携、APIによる他社クラウドとの連携なども可能。 移行の しやすさ

安心

専有ハードウェアによるプライベート環境

自社の重要なデータを、閉じられた環境と専用のハードウェアで運用可能。 今までの環境とはL2延伸で親和性を確保できます。 セキュアな 専有環境

300VM から利用可能

負担 軽減

運用は二フクラ基準・GUI/API提供

今まで運用していたハードやハイパーバイザー層の管理がなくなり、先進的なクラウド技術を活用できるようになります。

運用工数の削減

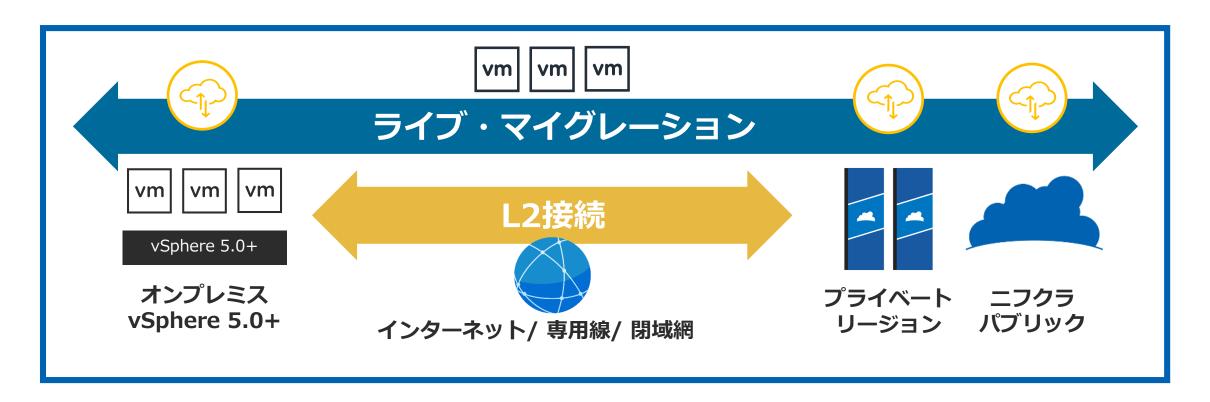
ライブ・マイグレーションサービス (仮称)





とにかく簡単なクラウドマイグレーション

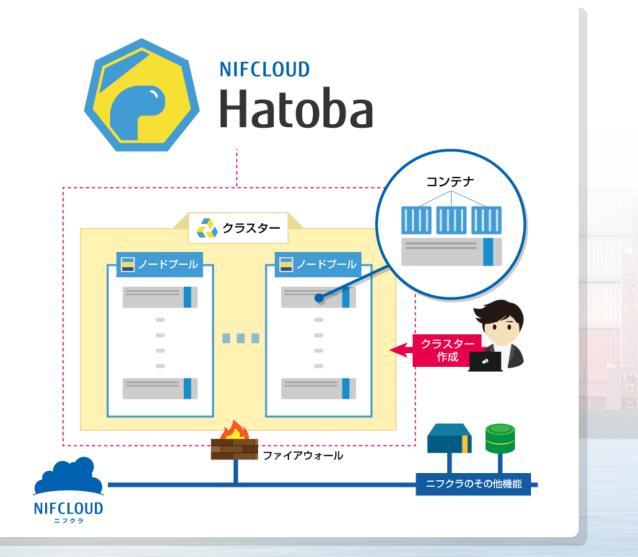
オンプレミスから各二フクラサービスへの直感的なVM移行機能の実装



障壁の無い進化を提案





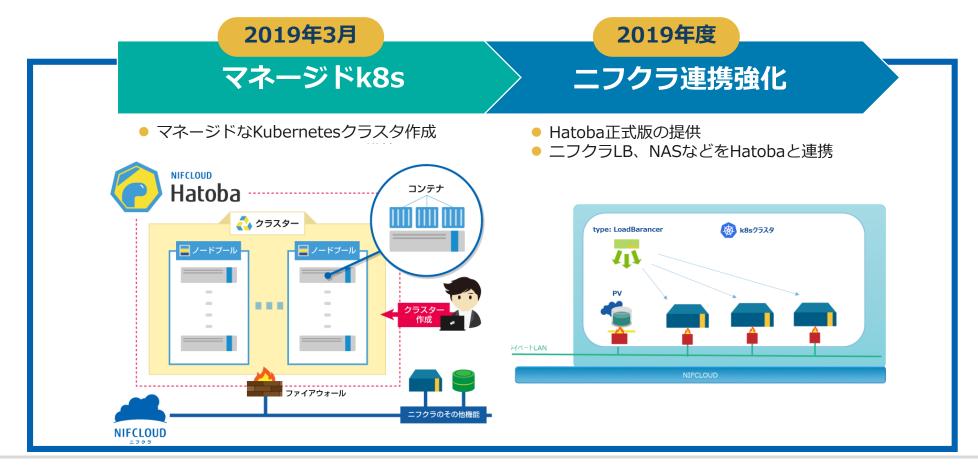


/ コンテナサービス Hatoba



ハイブリッドクラウドからモダナイゼーションを橋渡し

ニフクラIaaSとシームレスに連携できるコンテナサービスを"Hatoba"ブランドとして展開









- お客様が安心してクラウドを活用できるサービス拡充をしていきます。
- IT環境の進化をFJCTのみならずパートナーと共に支えていきます。
- クラウド活用、データサイエンス等、皆様と共にチャレンジします。

SOLUTIONS SHOWCASEのブース紹介



社でハー

ラウドノと

vmware

NIFCLOUD



作り方がわかる!

VMware vSphere®ユーザーの皆様に

無料配布中



本日のプレゼン内容がさらによくわかる「秘伝の書」

「ハイブリッドクラウドの作り方」

SOLUTIONS SHOWCASEの弊社ブースで配布中!

